



情報 1 学期成績 説明 & 資料



濱情報科・2022/07/15

皆さんは中学時代から既に理解しているだろうと思いますが、3観点「知識・技能」、「思考・判断・表現」、「主体的に学習に取り組む態度」を評価して成績をつける、という仕組みです。

期末考査では各問題に[知],[思],[主]という3種類の目印をつけたのを覚えていますね。

配点は、それぞれ 70.5, 43, 6.5でした。学習内容は学期によって異なりますので、割合もテストごとに変化します。すなわち、評価の基準や割合は今後の学習内容や授業方法に応じて、毎回変化していきます。

1学期の「知識・技能」、「思考・判断・表現」に関する評価は、期末考査で行いました。

「主体的に学習に取り組む態度」に関する評価は、テストの割合はわずかであり、授業ノート・問題集・実習(Excel)を確認して、それらをすべて含めて1学期の取り組み状況の評価をしています。

授業ノート：授業中の取り組みがひどいと感じられるノートからよく頑張っているノートに対して「0～10点」をつけました。ただし、未提出者は「-5」。また、他に比べて明らかに素晴らしいと思われるノートには「12点」をつけています。

問題集：「0～10点」。例えば未提出者は0点、章末問題を解いていない場合は5点、といった基準です。なお、一部の生徒は複数回問題を解いたり、難しい専門用語を問題集用ノートにまとめ直したりしていました。これらに対して「12点」を与えたケースもあります。

実習：全員のExcelファイルを確認し、上手にできたかどうかではなく、コツコツと繰り返しつつ積極的に取り組んだかどうかという観点で評価しています。10点満点です。

各クラスの平均は以下のとおりです。

組	ノート	問題集	実習
1	5.03	9.05	8.45
2	5.73	9.95	8.13
3	4.88	9.45	7.80
4	5.03	8.33	7.70
5	5.33	8.68	8.60
6	6.05	9.33	7.73
7	6.40	8.90	7.83
8	5.60	9.13	8.63
9	3.98	9.03	8.03
全	5.50	9.10	8.11

1学期の「主体的に学習に取り組む態度」に関する評価は、
 テスト点(0~6.5) + ノート×1.5(-7.5~18) + 問題集×0.5(0~6) + 実習(0~10)
 で点数をつけています。

3観点は、それぞれA~Cの3段階となります。

今回、情報科ではそれぞれの観点において、得点が

- ・ 7割以上ならばA,
- ・ 3割以上7割未満であればB,
- ・ 3割未満であればC,

という形式の絶対評価で成績をつけました。

各評価の人数分布は以下のとおりです。

全：学年全体, **普**：普通科全員, **総**：総合理学科の生徒

対象	[知]	[思]	[主]
全A	19	11	175
全B	303	300	163
全C	33	44	22
未評価	5	5	0
普A	16	7	163
普B	267	267	139
普C	32	41	18
総A	3	4	12
総B	36	33	24
総C	1	3	4

1学期の評定(5段階)は、次の基準による相対評価です。

普通科 5：約60名, 2以下：約15名(特に低い生徒は1)

3と4の境目は明確な基準を設けず、その都度やや大まかに決定します。

総理科 普通科で定まった点数をそのまま使用。

1学期評定の人数分布は以下のとおりです。

評定	全体	普	総	順位
5	69	60	9	1~69
4	118	111	7	70~187
3	154	130	24	188~341 ※ 評定3は並ではなく成績が低いことを示す。
2	14	14	0	342~355
1	0	0	0	

1学期評定の平均は、普通科が3.69, 総理科が3.63でした。

